

別T 戸W 主償 民補 政策効果を党内協議 経営や地域農業に貢献

民主党農林水産部門会
議・戸別所得補償制度等
検討ワーキングチーム

(WT、石山敬貴座長)

は2日、緊急会合を開
き、戸別所得補償制度の
政策効果の検証で党内協
議に入った。経営の安
定、担い手育成、農業の
多面的機能の維持・向上
など、同制度が加入農家
や地域農業に貢献したこ
とを確認した。WTは週

明け以降、同制度に関す
る与党の見解をまとめる
考えだ。

会合では、政府がまと
めた検証結果や野党から
提起された課題などを整
理した。政策効果の検証
では、大規模な農家ほど
加入に積極的だったこと
や、米の過剰作付けが減
ったことなどを挙げた。
制度の充実・強化を通じ
て食料自給率向上への基

盤ができつつあるとの認
識も共有した。

戸別所得補償制度につ
いては8月、民主、自民、
公明の3党が「政策効果
の検証をもとに必要な見
直しを検討する」ことで
合意。3党の実務者によ
る協議は11月末から始ま
り、野党は議論のたたき
台となる具体的な検証結
果を示すよう与党に求め
ている。